【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】平成25年3月28日(2013.3.28)

【公開番号】特開2012-236425(P2012-236425A)
【公開日】平成24年12月6日(2012.12.6)
【年通号数】公開・登録公報2012-051
【出願番号】特願2012-197083(P2012-197083)
【国際特許分類】
Ｂ４１Ｊ　2/01　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ４１Ｊ　3/04　１０１Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成25年2月12日(2013.2.12)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
印刷像形成面の反対側から観察可能な記録媒体の一方の面に対して第１の印刷像、前記第１の印刷像を遮蔽する第２の印刷像及び前記第２の印刷像に重ねて第３の印刷像を形成する記録装置において、
前記第１の印刷像として印刷される第１層データ、前記第２の印刷像として印刷される第２遮蔽層データ及び前記第３の印刷像として印刷される第３層データを格納するイメージバッファ並びにノズルから記録材料を吐出する記録ヘッド
を有することを特徴とする記録装置。
【請求項２】
請求項１に記載の記録装置において、
前記第１の印刷像として印刷される前記第１層データ、前記第２の印刷像として印刷される前記第２遮蔽層データ及び前記第３の印刷像として印刷される前記第３層データに対応する吐出信号を前記記録ヘッドに印加するヘッド駆動回路
を有することを特徴とする記録装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１６】
また、上記課題を解決することのできる本発明は、記録媒体の搬送方向に第１ノズル群と、第２ノズル群と、第３ノズル群と、に分割された記録ヘッドと、
印刷像形成面の反対側から観察可能な記録媒体に対して前記第１ノズル群から記録材料を吐出させて第１の印刷像を形成し、前記第２ノズル群から遮蔽材料を吐出させて前記第１の印刷像を遮蔽する第２の印刷像を形成し、前記第３ノズル群から前記記録材料を吐出させて前記第２の印刷像に重ねて第３の印刷像を形成する記録制御部と、を有することを特徴とする記録装置である。
また、上記課題を解決することのできる本発明は、印刷像形成面の反対側から観察可能な記録媒体の一方の面に対して第１の印刷像、前記第１の印刷像を遮蔽する第２の印刷像

及び前記第２の印刷像に重ねて第３の印刷像を形成する記録装置において、前記第１の印刷像として印刷される第１層データ、前記第２の印刷像として印刷される第２遮蔽層データ及び前記第３の印刷像として印刷される第３層データを格納するイメージバッファ並びにノズルから記録材料を吐出する記録ヘッドを有することを特徴とする記録装置である。

また、上記課題を解決することのできる本発明は、印刷像形成面の反対側から観察可能な記録媒体の一方の面に対して第１の印刷像、前記第１の印刷像を遮蔽する第２の印刷像及び前記第２の印刷像に重ねて第３の印刷像を形成する記録装置において、前記第１の印刷像として印刷される第１層データ、前記第２の印刷像として印刷される第２遮蔽層データ及び前記第３の印刷像として印刷される第３層データを格納するイメージバッファ、ノズルから記録材料を吐出する記録ヘッド並びに前記第１の印刷像として印刷される前記第１層データ、前記第２の印刷像として印刷される前記第２遮蔽層データ及び前記第３の印刷像として印刷される前記第３層データに対応する吐出信号を前記記録ヘッドに印加するヘッド駆動回路を有することを特徴とする記録装置である。